

2023年度

秋学期入学

# 学 生 募 集 要 項

—学外者対象—

募集研究科	入試区分
商学研究科修士課程 (政策情報学コース)	社会人AO入学試験
	外国人留学生AO入学試験
	一般入学試験

千葉商科大学大学院

## 目 次

---

◀ 商学研究科修士課程（政策情報学コース） ▶	
■ アドミッション・ポリシー .....	1
Ⅰ 社会人AO入学試験 .....	2
Ⅱ 外国人留学生AO入学試験 .....	4
Ⅲ 一般入学試験 .....	6
Ⅳ 2023年度開講予定演習科目一覧 .....	8
◀ 出願上の注意事項、入学手続き等について ▶	
◇ 出願方法 .....	9
◇ 入学検定料 .....	9
◇ 入学手続き .....	9
◇ 学費等 .....	9
◇ 入学検定料返還請求について .....	10
◇ その他 .....	10
◇ 学費融資制度及び奨学金等について .....	10

---

注. 各種感染症の感染状況等によっては選考方法等を変更する場合があります。変更が生じた場合は、本学 Web サイト等にてお知らせいたします。

### 個人情報の取扱いについて

志願者の個人情報（氏名、住所、出身校名、その他当該志願者と特定できる情報）は、本学の個人情報保護方針に基づき、適正に管理します。

なお、入学者選抜及び合否通知発送等に関する事、並びに個人を特定できない統計資料作成以外の目的に使用することはありません。

## 《 商学研究科修士課程（政策情報学コース） 》

### ■ アドミッション・ポリシー

本研究科では、従来の「商学」という概念を超え、商学、経営学、会計学の研究に加え、経済学及び政策情報学を統合した、商学の新たな創造を目指す「商（あきない）学」をベースとして探究する研究者及び高度専門職業人を養成することを目的としている。そうした目的を達成するには、以下の通りのふさわしい明確な意思をもった学生を受入れる。

- ・ 知的好奇心に富み、豊かな創造力を持ち自由な発想で研究を進められる者
- ・ 商学、経営学、会計学、経済学、政策学、情報学、メディアにおける基礎能力を持ち、それらを応用、発展できる者
- ・ 高度な専門知識を修得、活用し、社会の課題に果敢にチャレンジする強い意志を持つ者
- ・ 知識や専門性を活かし、地域社会との交流を通して、経済界、産業界、地域社会に十分に貢献したいと思う者
- ・ 実社会での技能向上や公務員及び税理士、会計士、中小企業診断士等の高度専門職業人を目指す者
- ・ 論文を執筆するに十分な日本語能力を有する者

※本学及び各研究科の3つのポリシーは、本学 Web サイト<<https://www.cuc.ac.jp/>>→「大学概要」→「教育方針」→「3つのポリシー」>を参照してください。

## ≪ 商学研究科修士課程（政策情報学コース） ≫

### I 社会人AO入学試験

#### 1. 募集研究科及び人員

商学研究科修士課程（政策情報学コース） 若干名

#### 2. 選考日程

願書受付期間	選考日	選考結果通知日
2023年 7月1日（土）～2023年 7月11日（火）	7月22日（土）	7月28日（金）

注. 出願は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

#### 3. 出願資格

次のいずれかに該当し、「学校教育法施行規則第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年9月30日までにこれに該当する見込みの者」とします。また、2023年10月1日現在、3年以上の職業経験等（家事従事者、ボランティア活動等を含む）を有する者とします。但し、外国人留学生は除きます。

- (1) 大学を卒業した者及び2023年9月卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び2023年9月までに取得見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年9月修了見込みの者又はこれに準ずる者が文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者

注ア. 上記(3)について、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究期間等に研究生等として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります（出願前にお問い合わせください）。

注イ. 上記(5)は、大学院の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定（1953年2月7日文部省告示第5号）により指定された者をいいます。

#### 4. 出願書類

No.	書類	書式	摘要
(1)	志願票	本学指定	
(2)	大学の卒業（見込） 証明書	－	複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込み者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
(3)	学業成績証明書	－	複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込み者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
(4)	研究計画書 （修士論文または特定の課題に関する内容）	本学指定	入学後の研究テーマ及び計画について、所定の書式を本学 Web サイトからダウンロードをして作成してください。ワープロソフトの使用を原則とします。
(5)	志願者評価調書	本学指定	提出可能者のみ
(6)	受験票	本学指定	
(7)	資格取得を証明する書類 （コピー可）	－	該当者のみ 志願票への資格取得の記入は任意とします。但し、記入した場合は、証明書を提出してください。
(8)	写真2枚	－	志願票及び写真カードに貼付
(9)	切手63円分	－	受験票送付用

■本学 Web サイト指定書式のダウンロードはこちら（本学 Web サイト：<https://www.cuc.ac.jp/>）  
ホーム>学部・大学院>大学院>入試情報>学生募集要項

#### 5. 選考方法等

##### (1) 選考方法

- ア. 集合時間 選考日当日は、学内の誘導看板に従い、12:20までに控室に入室してください。  
控室は、選考日当日、学内に掲示します。
- イ. 試験会場 千葉商科大学 市川キャンパス
- ウ. 試験概要  
提出書類の審査及び面接とします。

区分	時間割	概要
面接	12:30～	個人面接とします

- (2) 選考結果通知 選考結果通知日に受験者宛に速達郵便で発送します。  
郵便事情によっては、到着まで2～3日要する場合があります。なお、電話等による選考結果についての問い合わせには、一切応じません。

#### 6. 注意事項

「入学後専攻希望演習科目名及び希望演習指導教員名」については、第2希望まで記入することとなっています。開講予定の演習科目から選択してください。  
なお、決定した演習科目及び指導教員は、選考結果とともに通知します。

注. 各種感染症の感染状況等によっては選考方法等を変更する場合があります。変更が生じた場合は、本学 Web サイト等にてお知らせいたします。

## ≪ 商学研究科修士課程（政策情報学コース） ≫

### II 外国人留学生AO入学試験

#### 1. 募集研究科及び人員

商学研究科修士課程（政策情報学コース） 若干名

#### 2. 選考日程

願書受付期間	選考日	選考結果通知日
2023年 7月1日（土）～2023年 7月11日（火）	7月22日（土）	7月28日（金）

注. 出願は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

#### 3. 出願資格

次のいずれかに該当し、「学校教育法施行規則第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年9月30日までにこれに該当する見込みの者」とします。

また、外国籍の日本在住者（日本国永住許可を得た者を除く）で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者とします。

(1) 日本の大学を卒業した者及び2023年9月卒業見込の者

(2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年9月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(3) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した者

注ア. 日本の大学院修了（見込）者の出願も認めます。

注イ. 上記（2）について、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究機関等に研究生として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります（出願前にお問い合わせください）。

#### <外国人留学生の出願要件について>

上記の資格を満たす者で、次のいずれかの成績通知書を提出できる者

a. 独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験（EJU）日本語科目において255点以上の取得者

注. 2010年度より「日本語」の各領域の得点範囲が改定されたため、2009年度以前実施分の成績は、改定後の得点に換算した得点を利用します。

b. 公益財団法人日本国際教育支援協会（海外では国際交流基金）主催の日本語能力試験（JLPT）N1の合格者

c. 日本語検定協会主催のJ.TEST（実用日本語検定試験）「A-Cレベル試験」で700点以上の取得者

#### 4. 出願書類

No.	書類	書式	摘要
(1)	志願票	本学指定	
(2)	大学の卒業（見込）証明書	—	複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込み者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
(3)	学業成績証明書	—	複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込み者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
(4)	研究計画書 （修士論文または特定の課題に関する内容）	本学指定	入学後の研究テーマ及び計画について、所定の書式を本学 Web サイトからダウンロードをして作成してください。ワープロソフトの使用を原則とします。
(5)	受験票	本学指定	本学指定
(6)	在留カードの両面コピー	—	外国籍の方のみ
(7)	出願要件を満たすことを証明する書類 （コピー可・外国人留学生のみ）	—	次のいずれかに該当する検定等の成績通知書 ① 日本留学試験（EJU）日本語科目 ② 日本語能力試験（JLPT）N1 ③ J. TEST
(8)	写真2枚	—	志願票及び写真カードに貼付
(9)	切手63円分	—	受験票送付用

■本学 Web サイト指定書式のダウンロードはこちら（本学 Web サイト：<https://www.cuc.ac.jp/>）

ホーム>学部・大学院>大学院>入試情報>学生募集要項

#### 5. 選考方法等

##### (1) 選考方法

ア. 集合時間 選考日当日は、学内の誘導看板に従い、10:20までに控室に入室してください。  
控室は、選考日当日、学内に掲示します。

イ. 試験会場 千葉商科大学 市川キャンパス

ウ. 試験概要

提出書類の審査、筆答試験及び面接とします。

区分	時間割	概要
筆答 試験	10:30～ 11:30 (60分)	大学を卒業した者と同等以上の学力がある者としての基本的能力を確認する課題（日本語で1,500字程度）
面接	12:30～	個人面接とします

(2) 選考結果通知 選考結果通知日に受験者宛に速達郵便で発送します。  
郵便事情によっては、到着まで2～3日要する場合があります。なお、電話等による選考結果についての問い合わせには、一切応じません。

#### 6. 注意事項

「入学後専攻希望演習科目名及び希望演習指導教員名」については、第2希望まで記入することとなっています。開講予定の演習科目から選択してください。

なお、決定した演習科目及び指導教員は、選考結果とともに通知します。

注. 各種感染症の感染状況等によっては選考方法等を変更する場合があります。変更が生じた場合は、本学 Web サイト等にてお知らせいたします。

## ≪ 商学研究科修士課程（政策情報学コース） ≫

### Ⅲ 一般入学試験

#### 1. 募集研究科及び人員

商学研究科修士課程（政策情報学コース） 若干名

#### 2. 選考日程

願書受付期間	選考日	選考結果通知日
2023年 7月1日（土）～2023年 7月11日（火）	7月22日（土）	7月28日（金）

注. 出願は郵送受付とし、締切日消印有効とします。

#### 3. 出願資格

次のいずれかに該当し、「学校教育法施行規則第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2023年9月30日までにこれに該当する見込みの者」とします。

- (1) 大学を卒業した者及び2023年9月卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を取得した者及び2023年9月までに取得見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年9月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者

注ア. 上記(3)について、大学卒業までに16年を要しない国で教育を受けた大学修了者は、原則として出願は認めません。但し、日本又は海外の大学、研究期間等に研究生等として1年以上在籍した場合は、これをもって不足する学校教育年数を補うものとみなし、出願を許可することがあります（出願前にお問い合わせください）。

注イ. 上記(5)は、大学院の入学に関し大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定（1953年2月7日文部省告示第5号）により指定された者をいいます。

注ウ. 外国人留学生は、外国籍の日本在住者（日本国永住許可を得た者を除く）で、本大学院生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格を取得又は更新できる者としてします。

#### 4. 出願書類

No.	書類	書式	摘要
(1)	志願票	本学指定	
(2)	大学の卒業（見込）証明書	—	複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込み者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
(3)	学業成績証明書	—	複数の大学を卒業している者は、各大学の証明書をご提出ください。なお、大学卒業後、大学院に進学し修了した者（見込み者含む）は、その証明書も併せてご提出ください。
(4)	研究計画書 （修士論文または特定の課題に関する内容）	本学指定	入学後の研究テーマ及び計画について、所定の書式を本学 Web サイトからダウンロードをして作成してください。ワープロソフトの使用を原則とします。
(5)	受験票	本学指定	本学指定
(6)	資格取得を証明する書類（コピー可）	—	該当者のみ 志願票への資格取得の記入は任意とします。但し、記入した場合は、証明書を提出してください。
(7)	写真2枚	—	志願票及び写真カードに貼付
(8)	切手63円分	—	受験票送付用

■本学 Web サイト指定書式のダウンロードはこちら（本学 Web サイト：<https://www.cuc.ac.jp/>）

ホーム>学部・大学院>大学院>入試情報>学生募集要項



## 5. 選考方法等

### (1) 選考方法

ア. 集合時間 選考日当日は、学内の誘導看板に従い、10:20までに控室に入室してください。  
控室は、選考日当日、学内に掲示します。

イ. 試験会場 千葉商科大学 市川キャンパス

ウ. 試験概要

提出書類の審査、筆答試験及び面接とします。

区分	時間割	概要
筆答 試験	10:30～ 11:30 (60分)	大学を卒業した者と同等以上の学力がある者としての基本的能力を確認する課題（日本語で1,500字程度）
面接	12:30～	個人面接とします

(2) 選考結果通知 選考結果通知日に受験者宛に速達郵便で発送します。  
郵便事情によっては、到着まで2～3日要する場合があります。なお、電話等による選考結果についての問い合わせには、一切応じません。

## 6. 注意事項

「入学後専攻希望演習科目名及び希望演習指導教員名」については、第2希望まで記入することとなっています。開講予定の演習科目から選択してください。

なお、決定した演習科目及び指導教員は、選考結果とともに通知します。

注. 各種感染症の感染状況等によっては選考方法等を変更する場合があります。変更が生じた場合は、本学 Web サイト等にてお知らせいたします。

◀ 商学研究科修士課程（政策情報学コース） ▶

IV 2023 年度開講予定演習科目一覧

専攻分野	演習科目詳細	担当教員		
行政関連	比較公法演習	博士（法学）	准教授	大久保 優也
	社会関係論演習		准教授	淵元 哲
	行政システム （比較政治と市民社会）演習	博士（社会科学）	専任講師	戸川 和成
環境関連	統計分析法演習	博士（地球環境学）	教授	平原 隆史
	環境アセスメント演習	博士（工学）	教授	杉本 卓也
事業関連	データサイエンス演習		教授	大矢野 潤
	事業評価演習	博士（経済学）	教授	小林 航
	知能情報処理演習		教授	箕原 辰夫
文化研究	文化政策論演習	博士（史学）	教授	朽木 量
	メディア表現演習		教授	糊沢 順
	現代社会演習	博士（政策・メディア）	准教授	権 永詞
	デザイン表現演習		准教授	吉羽 一之

注1. この表に記載されていない教員を指導教員に選ぶことはできません。記載されていても留学その他の理由により指導教員になれない場合があります。従って、演習担当教員は変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

注2. 演習科目等についての詳細は、本学ポータルサイト「CUC PORTAL」(<https://portal.cuc.ac.jp/>)を参照してください。

## 《 出願上の注意事項、入学手続き等について 》

### ◇ 出願方法

出 願 方 法	備 考
出願書類は簡易書留扱いとし、以下の住所へお送りください。 (郵送先) 〒272-8512 千葉県市川市国府台1丁目3番1号 千葉商科大学大学院 入 試 係	出願の際は、任意の封筒に「商学研究科 政策情報学コース〇〇入試（例：外国人 留学生A〇入試）願書在中」と朱記して、 提出してください。

### ◇ 入学検定料

1. 入学検定料 32,000円
2. 振込方法等 Web 検定料支払システムによる振込となります。  
<https://www.guide.52school.com/guidance/pay-cuc-g/>



### ◇ 入学手続き

入学手続きは、第1次及び第2次の2段階方式とし、詳細については、選考結果通知の際にお知らせいたします。なお、所定の入学手続き締切日までに入学手続きを行わない場合、入学の意志がないものとみなします。

研 究 科	第1次入学手続き締切日	第2次入学手続き締切日
商 学 (政策情報学コース)	2023年8月8日(火)	2023年8月29日(火)

注. 第1次及び第2次入学手続きは、締切日消印有効とします。詳細については、選考結果通知の際にお知らせいたします。

### ◇ 学費等

2023年度入学者の入学金及び授業料等は、次の通りです。

費 目		他大学出身者(金額・円)	備 考
		修士課程	
入 学 金		185,000	入学時のみ納入
学 費	授 業 料	820,000	年額を二期に分納
	学 園 整 備 費	75,000	
受 託 徴 収 金	学生教育研究災害傷害保険料	1,400	入学時のみ納入
	学生教育研究災害付帯賠償責任保険料	680	
合計(入学初年度納入金額)		1,082,080	
第1次	第1次納付金 (入 学 金)	185,000	
第2次	第2次納付金 (秋学期授業料等)	449,580	
	春学期授業料等	447,500	2024年4月末納入期限

注1. 学費等については、変更になる場合もあります。

注2. 受託徴収金は公益財団法人日本国際教育支援協会から委託されて徴収するものです。

注3. 本学では学生教育研究災害傷害保険及び学生教育研究災害付帯賠償責任保険は全員加入とし、公益財団法人日本国際教育支援協会が保険契約者、学生が被保険者となります。

## ◇ 入学検定料返還請求について

1. 検定料等の返還請求ができるのは、以下の場合のみです。出願が受理されている場合、本学を受験しなくても払込み済みの検定料等は返還しません。

(1) 検定料等を払い込んだが、出願書類未提出等により本学に出願しなかった場合

(2) 出願書類を提出したが、出願資格が無いことや出願受付締切日までに到着しなかった等により、出願が受理されなかった場合

2. 返還請求の方法

検定料等の返還を希望される方は、大学院入試係にお問合せください。返還時期は、本学に必要な書類到着後、以下を予定しています。なお、振込手数料は本人負担となります。

(1) 2023年9月20日までに書類提出・・・10月末日に返還

## ◇ その他

1. 出願書類に不備があった場合は、受理しません。

2. 一度受理した書類及び入学時納入金は、返還しません。

3. 入学手続完了後、入学資格のないこと及び提出書類に虚偽の記載があった場合には合格を取り消します。

## ◇ 学費融資制度及び奨学金等について

※詳細は1.については会計課、2～3については国際課、4.は学生課へお問い合わせください。

1. 提携学費融資制度（外国人留学生は除く）

本学園では、金融機関と提携し、学費納入に際して一般の学費融資より有利な条件で融資を受けることができる制度を設けています。詳細は、本学 Web サイト (<https://www.cuc.ac.jp/>) を参照してください。

2. 私費外国人留学生授業料減免制度

私費外国人留学生は、規程に基づき学内選考の上、年間授業料の30%に相当する額を減免します。減免は、入学年次の春学期分学費納入時に行います。

注. すべての私費外国人留学生が減免されるわけではありません。

3. 留学生受入れ促進プログラム（文部科学省外国人留学生学習奨励費）

「留学」の在留資格を有し、学業、人物ともに優れている私費外国人留学生に対し、給付される奨学金です。月額48,000円が1年間給付されます。

但し、大学推薦枠があるため、学内で審査を行いますが、推薦した者が全員採用されるとは限りません。

注. 推薦枠数については、毎年変更の可能性があります。

4. 日本学生支援機構奨学金

<https://www.jasso.go.jp>

日本学生支援機構のホームページにおいて、随時情報を提供しています。

奨学金に関するお問い合わせは、まずホームページをご覧ください。

2023年度奨学金の種類は、次の通りです。なお、2024年度の募集要項等詳細については、入学後に配布する資料で確認してください。募集は、年に2回、4月と9月に行われます。

なお、外国籍の方は、在留資格等によっては申込みができない場合があります。

ア. 貸与奨学金月額・学力基準

奨学金の種類	第一種（無利子）のみ又は併用貸与	第二種（有利子）
貸与月額	5万円又は8万8千円から選択	5万円・8万円・10万円・13万円・15万円から選択
学力基準	大学等・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができる者と認められる者。	①又は②のいずれかに該当すること。 ①大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができる者と認められる者。 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者。

イ. 家計基準

本人及び配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の前年度の収入金額が、基準額以下であること。

5. 授業料後払い制度

文部科学省では、2024年度から新たに、経済的に厳しい状況にある学生等が進学・修学を断念することがないように、在学中は授業料を納付せず、卒業後の所得に応じて後払いする仕組みを大学院修士課程（博士前期課程を含む）及び専門職学位課程に創設しました。

対象者や申請方法等の詳細につきましては、本学 Web サイトでお知らせします。